



Walk with Children

めぐろ

大人 大人 大人

せいび

194 号  
2023 年 10 月

## 神の計らいは限りなく、生涯わたしはその中に生きる

典礼聖歌 5 2 番より

校長 シスター 小島 理恵

昼夜の寒暖の差がだんだんと大きくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。10 月中旬には 2 年生の秋の自然教室が行われ、1 年生を除く全学年の前期の合宿が終了しました。

2 年生が宿泊した山中湖畔では、すでに早朝の気温が 8 度。東京や神奈川との違いを肌で感じることができました。また、大変良い天気恵まれ、山頂付近に雪をたたえた富士山が青空にくっきりと浮かび上がり、子ども達は歓声を上げて眺めていました。

秋の自然を堪能できる私達ですが、同じ地球上で命の危機にさらされ、生きるための最低条件さえ満たされない生活を続けておられる方々に心を向け、一刻も早く平和な日常を取り戻せるよう、子ども達と共に祈りをささげています。

カトリック教会では、特に 11 月を亡くなられた方々を思い出して祈る月としています。心をこめてお祈りしたいと思います。

### コンネッショナー Conessione ~つながり~

「Conessione」とは、イタリア語で「つながり」を意味する言葉です。

ここではキリスト教とのつながりを大切にするための豆知識を紹介していきます。



ドーポ・スコーラの子供達  
手作りのロザリオ

あなたが祈るときには、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、  
隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。

マタイによる福音書 6 章 6 節

もうずいぶん前のことですが、休み時間に子ども達と遊んでいる時、隣のクラスの担任をしていたシスターが、ポケットに手を入れながら子ども達が遊ぶ様子を見ている姿が目にとまりました。普段は、子ども達の中でドッジボールや「だるまさんが転んだ」などをして思い切り遊ぶシスターでしたので、いつもと違う様子が少し気になり、放課後、職員室で聞いてみると、シスターは「見られちゃったか!」とにっこり笑って、ポケットに入っていたロザリオを見せてくださいました。

ロザリオの集いに向かう子ども達の姿が毎朝見られる 10 月も、もうすぐ終わります。ロザリオは、いつでもどこでもできる小さな祈りです。ロザリオを持っていることや、聖堂に行くことが大切なのではなく、心を向けて祈り重ねていくことが大切なんだとそのシスターに教えていただいた気がします。

ドーポ・スコーラで過ごす低学年の子ども達が、折り紙のお花でロザリオを作ってくれました。小さな折り紙でたくさんのお花を折るのは大変だったと思います。折り紙を一枚一枚折って作られたこのかわいいロザリオも、子ども達の祈りの形だと思います。

### 感謝の日

今年度の感謝の日の集いでは日々お世話になっている東急バスの方に事前のインタビューを行い、登下校の際に多くの方々に支えていただいていることを知ることができました。また、当日は東急バスの方に学校へ来ていただき、直接感謝の気持ちを伝える良い時間を過ごすことができました。



### 音楽会

4年ぶりに音楽会が開催されました。「ひとりからみんなへ 輝こう 響かせよう 音楽会」のテーマのもとに音楽の授業や、休み時間を使って練習した成果を発表しました。開催日の延期や、保護者の方の鑑賞がなくなってしまう変更はありましたが、全学年がそろい、それぞれの学年が練習の成果を存分に発揮することができたひとときでした。

～かたり日記から～  
おんがくかい

1年

きょうはおんがくかいがあったよ。れんしゅうのときよりおおきなこえでうたえたし、うまくうたったよ。それから“あいさつはまほうのちから”で「おはよう」とかをおおきなこえでいえたよ。すごかったのしかったからもういっかいおんがくかいをやりたいとおもったよ。



### 音楽会

4年

私は音楽会を通して練習やみんなとの協力の大切さを学びました。私はもともとリコーダーが苦手で、いつも苦戦していました。家で何度も何度も練習してがんばったけれど、あまり上手になれませんでした。でも、みんなががんばっている姿を見て勇気づけられました。友達のやさしい応援で、練習をがんばろうという気持ちになりました。演奏を続けていると、音楽ってこんなに楽しいんだなと気づくことができました。本番は練習よりもはるかに楽しかったです。もし練習をあきらめていたら、楽しく音楽をしていた自分はいなかったんだろうなと思いました。みんなと最高の音楽の思い出ができて、すごくうれしいです。

### 音楽会

6年

9月28日に音楽会がありました。私は、この音楽会で、大きな声を出して歌っていたけれど、周りをほとんど見ていなかった1・2年生の時の自分と、きちんと指揮を見て、自分のことだけではなく、周りと同じリズムを合わせようとする6年生の自分を比べて成長を感じました。私にとって小学校生活最後の音楽会は、1・2年生の時にあこがれた6年生のように成長できた音楽会だったと思います。



音楽会では、演奏を聴いてくれた学年から、たくさんのメッセージが届きました。

4年生へ

最後の足踏みと途中のどっこいしょがすごくダイナミックでした。カスタネットを隠し持っていたなんてびっくりしました。またすてきな演奏をききたいです。

2年生より



2年生へ

とてもかわいい歌声でした。「ウンパッパ」がおもしろかったです。身体を使って表現していてよく伝わりました。

5年生より

5年生へ

「アメイジンググレイス」のリコーダーの音が重なってきれいでした。

いろいろなりコーダーを使っていたのが心に残りました。

4年生より



3年生へ

「ソラシドマーチ」は、思い出のある曲です。美しい音色で演奏していたのが印象的でした。私にもたくさん「ありがとうの花」が咲き誇っています。

5年生より

1年生へ

1年生ははじめての音楽会なのにとっても上手でした。私が一番気に入ったのは「どれみのキャンディー」でした。ハンドサインがよかったです。

3年生より



6年生へ

合奏がすてきてした。いろいろな楽器で演奏していたからとてもきれいな音になったよ。6年生になったら合奏をやりたいな。

1年生より

